

中村発

NH

すこやか通信

創刊号2004.12.15 No.1

【理念】

誠心をもって医業を行い、常に医術の向上をはかり、誠実に実行します。

【基本方針】

心暖まる医療・看護を目指し、患者さんの健康の回復に努力し、地域の住民の方々に奉仕します。これを誠実に実行することを我々の喜びと致します。



創刊号のご挨拶 理事長 中村 晃一

私が墨田の地に外科医院を始めたのは、昭和31年の3月です。思えばそれから早や半世紀近く、地域の皆様に支えられて夢中で歩いて来た毎日でありました。

この間に診療科目も増え、お陰様で急性期病床99と療養型床31を合せて130床の病院となりました。昨年夏には新病院も完成し、職員一丸となって、地域の皆様の健康の回復の為に努力させて頂いている次第です。

この度、地域の方々に様々な健康の情報を提供し、且つ皆様との交流を深める目的で、「中村発 すこやか通信」なる広報誌を発行する運びとなりました。

今後とも地域の方々から、貴重な御意見・御指導を賜りながら、より一層努力して参りますので、広報誌共々どうか宜しくお願い申し上げます。



東京大学医学部卒業、当医の創始者・現在理事長として活躍中。

院長のけんこう豆知識

「インフルエンザにご用心」

院長 中村 隆

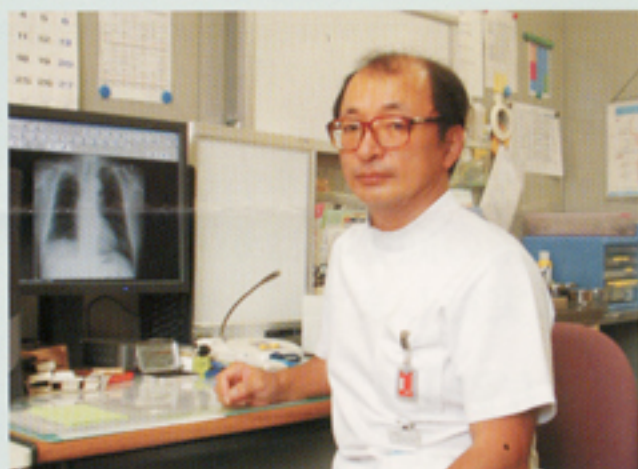
毎年この時期になると、インフルエンザが話題となります。かぜは鼻水、くしゃみ、咳、微熱などが中心で、どちらかというのだらだらと続きます。インフルエンザは突然の発熱、節々の痛み、全身のだるさなどで始まり、咳などは後から追いかけるように現れることが多いのが特徴です。本年都内では、A香港型インフルエンザが主に流行し、平均的規模ではあるが、例年より早い時期からの流行が予想されます。

インフルエンザにはウィルス株によって、A型中でもAソ連型、A香港型と言われるものとB型があり、A型は12月より、B型は1月末頃より流行して来るようです。

都内で10月に発生したインフルエンザウィ

ルス株はA香港型で、今季ワクチンの株「A・ワイオミング/03/2003」の近縁株であることが判明しており、予防接種によるワクチンの効果が期待できます。

日常的な予防としては、うがい、手洗いの励行、湿度の保持等に努めることが大切です。また高齢者への予防接種は、重症化死亡を防ぐ点で効果的です。



昭和51年日本医科大学卒業。平成12年中村病院院長就任。現在54才。専門は外科・肛門科・救急。

緊急医療の充実のために

当院は、東京都2次緊急指定病院として、救急医療に携わっています。そこで、緊急医療の充実のため、半自動除細動器を導入いたしました。

半自動除細動器 (AED)

致死性の不整脈「心室細動」が起きたとき、電気ショックで脈を正常に戻すのが、除細動です。今までは、除細動は医師及び救命救急士だけが行うものでした。しかし、この半自動除細動器 (AED) の導入により、院内で講習を受けた職員は、看護師を始め誰もが除細動を行うことができるようになりました。もちろん、当院では、今回のAED導入に伴い、職員の講習を行い、誰もが除細動できるようにしています。「心室細動が起こった場合、勝負は、倒れてから3分。」といわれています。少しでも早くよりよい処置が行われることが緊急業務の基本です。地域の皆様に緊急業務を通して貢献していけるようこれからも努力していきます。



講習会風景

糖尿病教室に来てみませんか？

当院では、糖尿病患者様の為の「糖尿病教室」を行っています。

内容は、食事や運動、薬、検査のこと等随時患者様の興味のあるテーマを用意しています。例えば、食事療法がテーマの場合、人工甘味料などで作るお菓子の試食や実際のカロリーに合わせた1食分の食事量の見本などを公開しています。

少人数でアットホームな雰囲気になっているのでぜひご参加ください。

尚、予約制となっていますので、お問い合わせは受付またはナースセンターまでお願いします。日時等は外来にポスターを掲示しています。



当院の病院専門調理師が調理した、糖尿病1,600キロカロリーの夕食です。



専門医の耳より話

生活習慣病と予防について

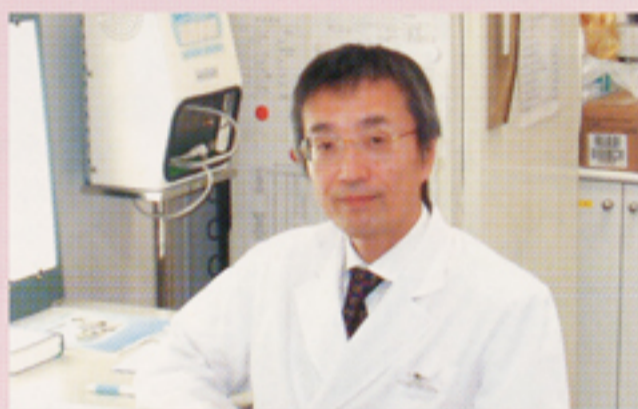
内科 南 史朗先生 (土曜日担当)

日本の成人の6人に一人が糖尿病もしくは糖尿病の傾向のある人という統計が出ています。あと数年すると4人に一人が糖尿病である時代がきます。糖尿病は、元来、そんなに多くはなかったはずですが、現代の日本に生活している私達は、とても豊かな食生活を送り、自動車が増えて運動不足の毎日、仕事は大変でストレスがたまり、結果として糖尿病が増加することになったのです。このように、生活の習慣から長い年月のうち、知らず知らず発病する病気を、「生活習慣病」と呼んでいます。糖尿病のほかにも、高血圧や高脂血症も生活から生じてきます。

このような病気は、症状がないのが特徴です。症状はありませんが、動脈硬化が進みます。その挙句、脳梗塞になって半身不随となったり、心筋梗塞になって寝たきりとなったり、足が腐ったり、と様々な障害をきたしてきます。だから、症状はないけれど、治療しないとはいけません。これらの病気は長年かけて生活から生じたものですから、時間をかけて生活の中で治してゆかないといけません。病院にきて薬をもらって帰ると治ると思っ

ん。生活習慣病に対して、日々の生活の中で改善すべきことを見つけ、正してゆくように考えることから始めます。当院では、医療スタッフ（医師のみでなく、看護師、栄養士、薬剤師、理学療法士、検査技師など）がチームとなって患者様と一緒に考え一緒に改善できるように協力することが大切であると考えています。

日本の社会は高齢化し、みんなが長生きできるようになってきました。しかし、逆に生活習慣病は増加しています。家族のみんなが健康であることは、なんて幸せなことでしょうか。自分の健康は自分で守る、ということがすでに社会のルールになりつつあります。もう一つ忘れてはならないのは、病気になる前に予防するということです。生活習慣病にならないように、若い時から、子供の時から、予防について考えることも必要な時代です。



日本医科大学、内科教授。中村病院、内科担当。

☆HELLO STAFF☆

形成外科 中野 貴光先生 (水曜日担当)

当院では、月曜日と水曜日に形成外科の診察を行っています。形成外科とは体の表面に見える部分を治療する科です。ヤケドや怪我などを綺麗に治したり、皮膚のできものを傷跡が目立たないようにすることや、ケロイドなどを治すのを専門にしています。皮膚を綺麗にするということで、最近ではシミやしわの治療も形成外科で行うようになってきました。

当院では平成16年の秋より水曜日にトレリノインという軟膏を用いたシミの治療を開始しました。自宅で軟膏を塗っていただくことにより、2~3ヶ月かけてシミを落としていきます。治療期間中も普段と同時に化粧が可能です。自費の治療になりますが、東

京大学、日本大学等の大学病院でも行われている効果が高い治療です。個人差はありますが、シミが薄くなると共に肌に張りが出て小じわがとれ、化粧ののりが良くなっていきます。

興味のある方は、外来の看護師にお問い合わせ下さい。



平成9年筑波大学を卒業、東京女子医科大学形成外科入局。現在日本大学板橋病院形成外科勤務中。平成16年日本形成外科学会専門医認定。所属学会日本形成外科科学会、日本熱傷会他。

墨田区の店主さんと7つのお話

【第1回】お豆腐屋さん(山本豆腐店)

このコーナーでは墨田区にある、あらゆる分野の店主さんに素朴な7つのお話を聞きたいと思います。記念すべき第1回は当院の栄養科御用達の山本豆腐店です。

店主の吉男さんは昭和4年生まれの75才。

75才?!って思うほどハツラツとしたねじったタオルが良く似合う方でした。

Q1. 生まれは? 育ちは?

A1. ずーっと墨田区なんだ。

Q2. お店を始めたきっかけは?

A2. 父の後をついで…。もうかれこれ50年になる。

Q3. 創業何年ですか?

A3. 明治通りができる前からある。古すぎてわかんないや。(実は大正12年)

Q4. もし豆腐屋さんでなければ、何をしていたと思いますか?

A4. 実は大学の経済学部なので経営士になりたかった。

吉男さんは当時にしてはめずらしく大学卒の学歴…。24才で卒業。

その時お父さんのつらそうな体を見て仕事を手伝いそのまま後継ぎとなったそうです。うーん…。いい話。「手を出したのが人生の始まり」と吉男さん。

Q5. お店のこだわり、イチオシ商品は?

A5. コクと風味がある丸豆腐! 味がぜんぜん違う!

Q6. その豆腐を活かせる料理は?

A6. やっぱり冷奴。これからは湯豆腐だよ。吉男さんの3才のお孫さんもおじいちゃんの豆腐は大好き。特にマーボー豆腐がお気に入り。自分の作ったこだわりの物をお孫さんが「美味しい!」と言ってくれるのは素敵なこと。

Q7. 生まれ変わっても豆腐屋さんになりたいですか?

A7. になりたいねえ…。生まれ変わってもみんなに美味しい豆腐を提供していきたい。

もう経営士はいいや!

「豆腐は需要が多い。これからもっともっと提供していきたい。豆腐を食べてみんなで元気な人生をおくっていきたいねえ」

まさに元気な人生を体で表している吉男さん。お話し中その活き活きとした口調についついつられてこっちまで元気になる。そんなパワーをくれる店主さんでした。

住所: 八広2-14-12 電話: 3610-1028



中村病院の売店がついにOPEN!!



待望の売店がついにOPENしました。

売店では、新聞・雑誌・各種日用品・おにぎり・パン・お茶などの食料品・その他、病院で必要な衛生材料等を取りそろえております。健康食品の注文販売しています。

- ・ 食事制限している方のためのカロリーをカットしたジャム
- ・ 液体をむせずに飲めるようとろみを簡単につける粉
- ・ 食事があまり取れない方のための高カロリー飲料
- ・ 塩分制限をされている方のための塩分調整食品

などの、注文販売も始めました。気軽に声をおかけください。パンフレットも用意しています。

院内の配達いたします。

病院内なら午後1時から2時の間、商品をお届けいたします。

詳しくは、売店でおたずねください。ナースを通して注文できます。

医療法人社団仁寿会

救急・労災指定

中村病院

院長 中村 隆

● 診療時間 ●

AM9:00~AM12:00

PM1:00~PM 5:00

PM6:00~PM 7:00

● 休診日 ●

日曜・祝日(但し、急患は随時受付致します)

〒131-0041 墨田区八広2-1-1 TEL (3612) 7131 (代)

● 診療科目 ●

ソニヒリテーション科
泌尿器科
皮膚科
脳神経外科
肛門科
胃腸科
循環器科
整形外科
循環器科
整形科
外科
内科



編集後記

★以前より編集の仕事には興味がありましたが、やっぱり、締切のプレッシャーはありますねー。本職の人は大変だ…(^_^)

★違う部署同士のスタッフが集まって一つの新聞を作るという、今まで

にない良い経験をさせていただきました。楽しかった～。(>_<)

★「次回の発行はいつですか」と、皆さんに期待されるような機関紙にしていきたいと思っています。(@_@)

★皆様の御陰でなんとか創刊号を発

行する事が出来てスタッフ一同嬉しく思っております。本当に御協力ありがとうございました。(YOSHII)

★いい店主さんとおいしい豆腐に出会えました。次のお店に行くのが楽しみです。(X_X)